

# もくじ

## 5 きょう土につたわる願い

### (1) 古いどうぐとむかしのくらし

#### ① むかしを調べる



白木やしっき店  
古いたて物



学校の近くに、古いたて物があります。  
「ずいぶん、りっぱなたて物だね。でも、いまのたて物とは少しちがうね。」



「入り口やまどのづくりも、今とはかんじがちがうわ。いつごろたてられたのかしら。」



「うちのおばあちゃんに聞けば、いつごろのたて物かわかるかもしれないよ。」

しんやくんが、古いたて物について、おばあちゃんに話をきいてきてくれました。

#### しんやくんのおばあさんの話



このたて物は、今から 80 年いじょう前の大正 2 年にたてられたたて物だよ。この七日町通りにはこういうむかしのたて物がたくさんこっているよ。入り口やまどのづくりは、外国のたて物にしているだろう。



白木屋しりょうかん

みんなは、このたて物から、むかしの市のように、人びとのくらしがわかることに気づきました。

そこで、むかしのことがわかる古いものが、ほかにもないか、さがしてみることにしました。

みのまわりにある古いものから、むかしのくらしをしらべてみましょう。

みなさんの学校の近くには、どんな古いものがありますか。

むかしのちょうちん



むかしのカメラ



みんなであつめた古いものは、それぞれ、いつごろつかわれていたのでしょうか。

古いものをあつめる

みんなで、みのまわりにある古いものをあつめました。

まず、家にある古い道具を、みんなでもちよりました。町にある古いものは、しゃしんをとってもつてくることにしました。

あつまったものを見て、みんなで話し合い、いつごろからつかわれていたのか、しらべてみました。すると、古いものでも、古さにずいぶんちがいがあつたことに気づきました。

古いじゆんにならべてみることにしました。

古い道具をつかっていたころのくらしは、どんなようすだったのでしょうか。

古い道具は、どのようにつかわれていたのでしょうか。

古い道具からむかしをしらべる



むかしの人になつたつもりで、あつめた道具をじっさいにつかってみました。「かんたんにつかえると思つたけど、やってみると、なかなかうまくつかえないわ。」

むかしの道具を、じっさいにつかってみましょう。

五玉そろばん



むかしの人のふくそう



## はくぶつ館をたずねて



「おしろのそばのはくぶつ館にも、むかしのあそび道具などがおいてあるよ。」  
そこで、はくぶつ館に行ってみることにしました。



「はくぶつ館は、土曜日や日曜日にも、開いているそうだよ。」

はくぶつ館のてんじコーナー



はくぶつ館の体けんコーナー



**古い道具がつかわれていたころのくらしはどんなようすだったのでしょうか。**

むかしのくらし

よう子さんは、おじいさんに子どものころのくらしのようすを聞いてきました。

**よう子さんのおじいさんの話**



わしが小さいころは、ガスコンロや電気がまなくてなかったからね。いろりでお湯をわかしたり、そのわきのかまどで、ごはんをたいていたんだ。だから、すすで、てんじょうが黒かったなあ。

まきやすみは、とても大切だったし、まきわりや水くみをよく手つだったもんだよ。

**絵を見て気づいたことを、みんなで話し合ってみましょう。**

むかしのようす

